

## ～ニュースレター発送作業に参加して 気づかされたこと～

高校2年 平泉 映美子

今回、初めて日韓アジア基金のボランティアの一環であるニュースレター発送作業に参加しました。

私自身、中2の頃から地元のボランティア団体に2つ所属し、月1回程活動をしている経験があります。参加した理由としては、「夏ボラ」のお知らせが学校の教室の黒板に貼ってあり、興味本位で説明会に参加し、一覧表を見たところ、国際交流関係のボランティアをやってみようという気持ちが募り、ほぼ毎日、部活に追われている私にとって、短時間でできるという単純なきっかけでした。

初めは、事務作業ということもあり、堅苦しいイメージがありましたが、自己紹介を取り入れていたことで、会場が盛り上がったので、ホッとしました。

ほぼ最年少として参加したので、大学生の方々や会社員の方々とも仲良くしてもらい、分からなかったことはサポートしていただいたので、自分なりにスムーズに作業が進めたと思います。

一方で、カンボジアの子ども達は、勉強したくてもできないことが現状です。

それを聞き、私は現状を忘れて、苦手な英語の文章の羅列について投げ出してしまうことが多くあり、反省しています。

吹奏楽部に、茶道部、生徒会をなんとかこなしています。

唯一、勉強は欠けていて、毎日、学校生活で忙しく、帰ったら、ご飯を食べ、風呂に入り、スマートフォンを寝るまでいじり、そんな怠惰な生活を送りがちです。

私は、現状に気づかされ、これからはできることは全部こなさないといけないと思い、漢検準一級、英検といった資格の勉強、それから、学校生活を全力で取り組み、日々精進していきたいです。

最後に、時間の関係で、作業が終わった後、デニーズでのお食事会に参加することができませんでしたが、これでもたくさんの経験ができたので、今度また機会があれば、是非参加したいです。

ありがとうございました。

編集者注:「夏ボラ」は「夏の体験ボランティアキャンペーン」が正式な名前です

「東京ボランティア・市民活動センター」が毎年夏休みの時期に、主に学生を対象としてボランティア活動を普及するために行っている事業です。

